

こんにちは NO.4 2023年 4月

名張市議会 日本共産党議員団 です

暮らしを守る
予算編成を
求めました

1. コロナ禍に追いかける物価高騰対策
 2. 深刻な少子化対策の強化
 3. 医療体制の強化

2023年度当初予算は総額292万4200万円で、当初予算としては最大の予算となっています。2022年度当初予算と比較して、市税は法人市民税や固定資産税が増え、2億5,728万円多い100億4400万円余。ここには固定資産税の増税分も入っています。国から入る地方交付税も光熱費高騰対策の加算があり、3億6,700万円増えていますが、市民の暮らしを守る予算編成になつていません。



三原じゅん子

すずらん台西4-202

 0595-68-3552

原じゅん子 名張(HP)

E-mail : junko.mihara@asint.jp E-mail : yoshi.fujikawa10@gmail.com

外國哲學史(上)－西方古代哲學

生活相談はいつでもどうぞ

3月議会報告

予算案に対し田本共産党議員団で修正案を提出しました。

**4月からの給食費値上げは
しないように予算をつけよ!!**

【名張市議会 YouTube 配信・
採決】

3月24日、採決

3月24日、採決

てるに優しいまち」逆行します
8年間も固定資産税の増税を継続し、財政調整基金も15億円まで貯まっています。そのうち小学校に800万円、保育所、認定こども園等に600万円の予算をつけて、せめて値上げはないよう求めましたが賛成3、反対13で否決となりました。
引き続き、保護者の負担軽減子どもの健全な成長を目的にした**給食費の無償化**を求めていきます。

中学校卒業まで医療費無償化を！

【名張市議会YouTube配信・
3月24日、採決討議】

二口ナガ福で学校の休校はより
食事を満足にとれない子どもたち
が居ることが見えてきました
物価高騰が家計に追い打ちをかけ
厳しい状況の中で、給食費無償化の取り組みが全国で広がっています。しかし、名張市では
4月から給食費の値上げです。
近隣の自治体が小・中学校とともに給食費無償化に踏み出す中
で、合食費の直近は「三ヶ月

今年の5月8日から「コロナ感染症」が5類へと移行し、これまで無料だった治療が自己負担になります。通院は3割負担で6000円、2割負担で40000円程度になります。入院費用も発生します。子どもたちはマスクをつける安心して日常生活を送れるようになります。**中学校卒業までの子ども医療費の窓口無料化**を求める。



無料は既に前年で、今年になつたら病院で医療費を払わなければいけません。後から返金する制度で事務の手間と費用も掛かります。市長は、窓口負担をなくすことと答弁しましたが、国保会計では県の補助金への負担がなくなることで、前年から試算すると、市の負担が750万円減る見込みとのことでした。さらに、窓口無料で事務手数料が300万円減ることもわかりました。

た補助金への市町負担をなくすことを表明しました。高校卒業まで無料化や、窓口での負担をなくす自治体が増えています。

国の配置基準



保育士配置基準の改善を

安全に関する計画を策定し、職員に対する研修及び訓練を定期的に実施。保護者へ安全計画を周知し、送迎車を日常的に運行するときは車内の乳幼児を見落とすことがないよう、乗車及び降車時に点呼等で乳幼児の所在を確認し、ブザー等の装置を設置することが義務付けられ、定期的な計画の見直しや懲戒権に掛かる権限濫用禁止規定の削除、感染症や食中毒の予防とともに規定することなどが含まれています。

保育施設・放課後児童 クラブ等の 安全に関する条例改正

子どもたちの健全な成長のための食教育推進と、名張市の農業を守り、環境に配慮した有機農業の推進を提案しています。

・中学校2校の給食用エレベーターに係る設計業務委託
……500万円
(2024年中学校3校の設計と2校の工事に取りかかる)

・「中学校給食民間活力等導入可能性調査」……1270万円
業務委託事業者を選定。
・自校方式・センター方式の比較検討をする。

定。

《8月》

中学校給食は実施に向け進んでいます。

名張市の農産物を使い、加工品を使わず、低添加物で安全で美味しい中学校給食の早期実施を!!

【名張市議会 YouTube 配信・3月6日、一般質問】

安全であるべき保育所等での虐待や、通園バスでの置き去りにより尊い命が失われる痛ましい事故や事件が各地でおきています。安心・安全の保育を守るために条例制定だけでなく、子ども一人ひとりに目の届く保育士の配置が必要です。国の配員基準の見直しを求める、名張市での保育士の待遇改善を求めました。



名張市立病院在り方検討委員会から

病院理事長に経営・人事について自由裁量が与えられる

独立行政法人化 の答申が市長に提出されました

名張市立病院在り方検討委員会の議事録と資料が公開されています

1

なぜ独立行政法人化?
順調なのに!
市立病院の経営は



4

市民の声を聴かずに
進められている!

独立行政法人化になると
経営重視になる

行政・議会の
関与が薄くなり、
市民の声が
届きにくくなる

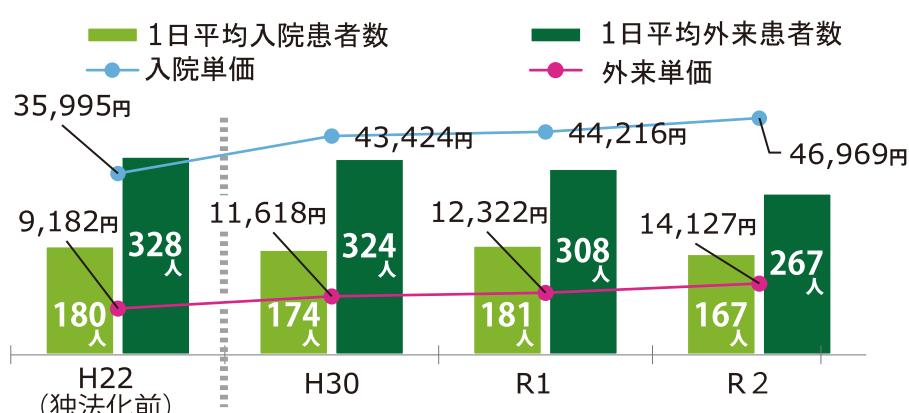


市民は市立病院の
経営形態の見直しよりも
充実を望んでいます

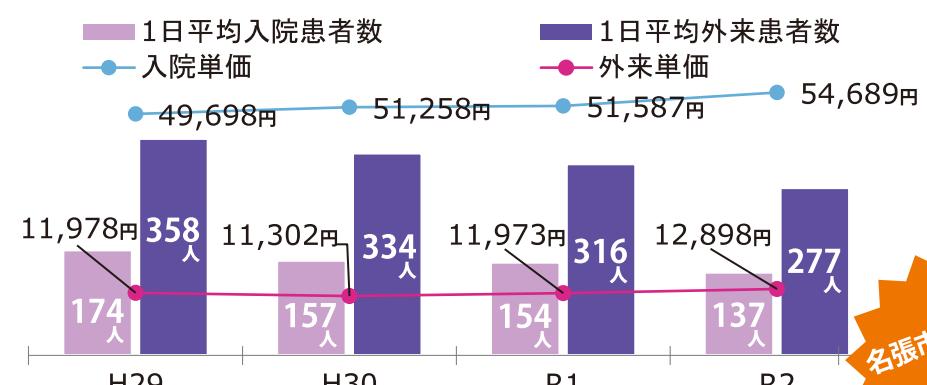
2

名張市立病院は現状で遜色がない
独立行政法人化した同規模病院「筑後市立病院」と比較すると

◆地方独立行政法人 筑後市立病院 233床(福岡県筑後市)の単価・患者数◆



◆名張市立病院 200床の単価・患者数◆



どんな市立病院をめざすのか、その姿は見えないまま、
独立行政法人化さえすれば良くなるという議論が進んでいます。
地域医療の拠点、市民の財産を手放さず、より良くしていきましょう。

公立病院の役割とは
民間で担うことができない不採算医療を行い、
地域住民の医療を守ることです。
収益をあげることが目的ではありません。

3

独立行政法人(非公務員型)
メリット・デメリットは

メリット

- 地方独立行政法人理事長のもと、自律的・弾力的な経営が可能となる
- 権限と責任の明確化に資することができ期待され、医師等の確保や職員のモチベーションの向上が期待される

デメリット

- 法人の設立費用や役員報酬等により、コストが高くなる傾向がある
- 職員の身分が非公務員となり、処遇が悪化する可能性がある

筑後市立病院では勤務のない理事長や元院長に1400万円の不適切支出が発覚 (2022年9月1日NHK発記事)

名張市立病院では、元改革担当監が事務局長に就任してから、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントで懲戒処分されました。ハラスメントの調査と再発防止を求めました。

在り方検討委員会の資料より
名張市立病院の資料より

